

## 2024年度 運輸安全マネジメント

### 輸送の安全に関する取り組み

コミタクモビリティサービス株式会社

代表取締役 林戸 達美

#### 1) 輸送の安全に関する基本的な方針

当社は、社長を始めとする経営トップが輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを認識し、輸送の安全確保に関する基本的な方針として「安全方針」を定め、その実践と正則作業の徹底により、全社員が一丸となって安全・安心・快適な輸送サービスの提供に努めています。また、輸送の安全に関する情報を積極的に公表します。

### 安 全 方 針

#### ・安全はすべてに優先

私たちは、安全な運行と車両の提供により、お客様の安全第一のために行動することによって、一致団結して輸送の安全確保を果たして参ります。

#### ・法令・規則の遵守

私たちは、輸送の安全に関する関係法令や規律を遵守し、厳正かつに職務を遂行します。

#### ・素早く対応、正確で迅速な伝達

私たちは、常に輸送の安全に関する状況を確認し、運行に関する情報は正確かつ迅速に伝えます。

#### ・常に問題意識を持ち、変革に挑戦

私たちは、常に輸送の安全確保に向けた問題意識を持ち、安全におけるPDCAサイクルを徹底することにより、変革に挑戦します。

#### 2) 安全重点施策

当社は、輸送の安全に関する基本的な方針に基づく本年度の安全重点施策を以下の通り定めます。

- (1) 安全意識の徹底と深化、および関係法令及び安全管理規程を遵守
- (2) 業務のDX化をさらに推進するなどして輸送の安全性向上の実現のための投資
- (3) 安全に関する課題の抽出と内部監査による改善
- (4) 輸送の安全に関する情報共有と連絡体制の維持とその向上
- (5) ドライブレコーダーやデジタルタコグラフのデータを基にした安全運転技能を高めるための教育と研修プログラムの計画と実施
- (6) 健康経営を推進して従業員の健康維持と健康管理の徹底
- (7) 防災力を強め、BCPの見直しと実践により迅速な対応の取り組み
- (8) 輸送の安全確保のため受託及び委託事業者との相互の協力と連携の維持

## <輸送の安全に関する目標>

- 1) 重大事故（自動車事故報告規則に定める事故） 0 件
- 2) 有責事故対前年 5 0 %減
- 3) アルコール検知事案 0 件
- 4) 健康起因事故 0 件

## <安全重点施策における主な取り組み>

### ・事業用自動車を運転する場合の心構え

プロの運転者としての意識を持たせ、乗客の安全を最優先することが重要であることを認識させます。

### ・事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するため遵守すべき基本的事項

運転者に遵守すべき法令について理解させるとともに、遵守すべき事項を認識させます。

### ・事業用自動車の構造上の特性

バスの特徴が死角・スピードに影響を与えることを認識させ、特徴に合わせた運転を認識させます。

### ・乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項

「急」のつく運転は乗客に負荷がかかり転倒を招くため、ゆとりある運転を心がけさせます。

### ・旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項

乗客の安全を確保できるよう滑らかな発進・停止、乗降中の十分な注意が必要なことを理解させます。

### ・主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況

運行経路の道路・交通の状況について事前に情報を収集、把握することが重要であることを認識させます。

### ・危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法

常に危険を予測することが重要であり、回避する運転をすることが必要であることを認識させます。

### ・ドライブレコーダーやデジタルタコグラフを活用して運転技能の向上と運転適性に応じた安全運転

ドライブレコーダーやデジタルタコグラフのデータや適性診断結果を日々の指導や教育に活用して、運転者に安全運転に対する取り組みの自覚を促します。

### ・交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法

事故に繋がる生理的・心理的要因を運転者に理解させ、運転にどのような影響を与えるのか認識させます。

### ・従業員の健康管理の徹底

従業員の健康状態を定期的に把握し、健康管理を徹底することにより事故やトラブルの発生予防に努める。

### ・デジタルタコグラフにより乗務員の運転内容を評価することや個別指導に活用し、ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有

エコドライブやヒヤリ・ハット体験等を社内における指導および監督に活用します。

### ・BCPの策定による防災対策の整備と防災意識の向上、常に最新かつ適切な対応策の保有

大規模自然災害や感染症の流行などといった事業継続リスクが発生した場合に備えるための計画としてのBCPを実施して、業務の中断などの被害を最小限に留め、素早い復旧を実現し事業を継続することに尽力します。